



お知らせ

令和元年9月26日

〈同時資料提供先〉 島根県政記者会

点検のプロフェッショナルを目指して！

～自治体職員の橋の点検技術向上を目的とした講習会を開催します～

道路橋等の定期点検要領（技術的助言）が平成31年2月に改定され、小規模な橋梁（特定の条件を満足する溝橋）の点検について効率化を図ることとなりました。

このたび、自治体職員が、**管理する橋の点検を自ら行う技術を身につけることを目的に**、自治体職員を対象とした「定期点検要領の見直しに伴う実務講習会」を開催しますので、お知らせします。なお、本取り組みは島根県道路メンテナンス会議による技術支援の一つとして開催します。

【講習会概要】

○日 時 令和元年9月30日（月） 11：00～16：00
※小雨決行（警報発令時等は中止する場合があります）

○場 所 座 学：雲城公民館 みどりかいかん
現地講習：弥栄旭インター線 柚根橋
※詳細は「別紙1」のとおり

○参加者 中国地方整備局、島根県、島根県内市町村（約40名）

○実施内容 座 学：道路橋定期点検要領の改定について 他
現地講習：橋梁点検（近接目視）、近接目視の代行技術の実演 他
※詳細は「別紙2」のとおり

【溝橋とは】

道路の下を横断するボックスカルバートで、橋長2m以上かつ土被り1m未満のもの
※詳細は「別紙3」のとおり



【今回点検箇所】



【カメラを活用した近接目視の例】

【取材について】

※取材を希望される場合は、事前に問い合わせ先の「担当者」まで連絡をお願いします。
※現地では、ヘルメットを準備・着用してください。

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 松江国道事務所

総括保全対策官

やまもと としひこ

山本 俊彦（内線308）

（講習会担当）建設専門官

いたもち みつお

板持 光雄（内線408）

（広報担当）計画課長

いただに ゆきより

板谷 行順（内線261）

TEL：（0852）26-2131（代表）

：（0852）26-0611（夜間・休日）

URL：http://www.cgr.mlit.go.jp/matsukoku/

※松江国道事務所では、twitter（ツイッター）による情報発信を行っています。

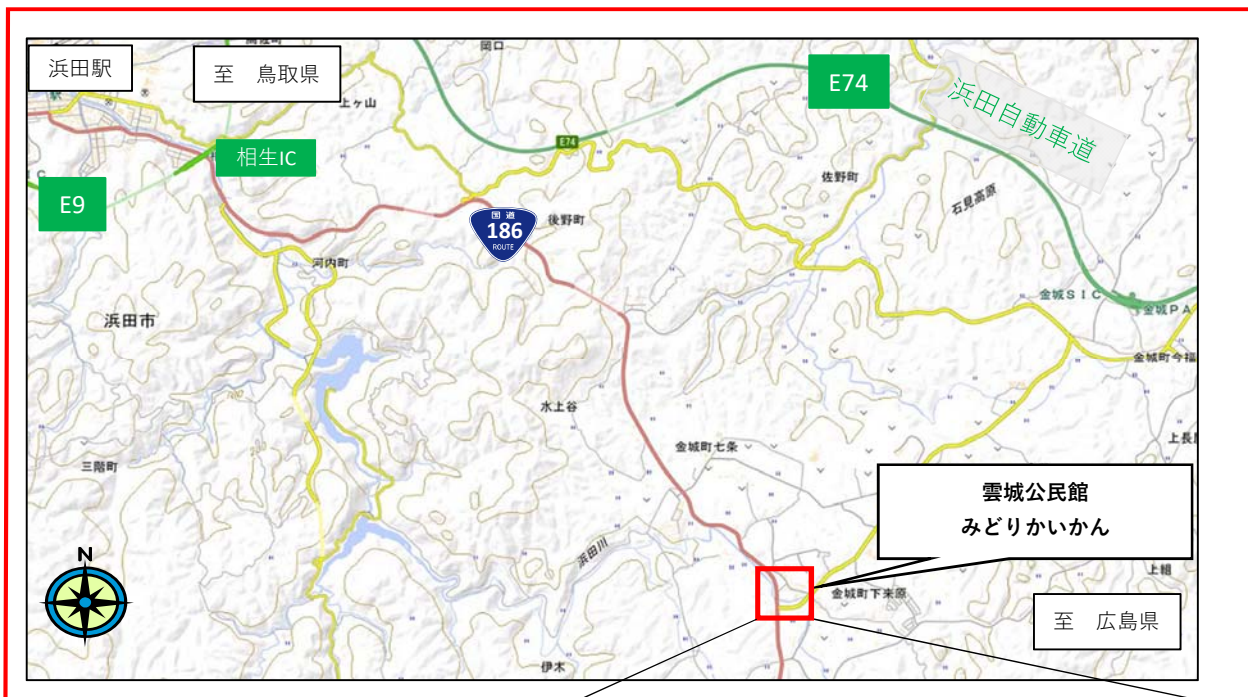
ツイッター：http://twitter.com/road_matsue

※道路の異常を発見したら、道路緊急ダイヤル 緊急通報#9910へ

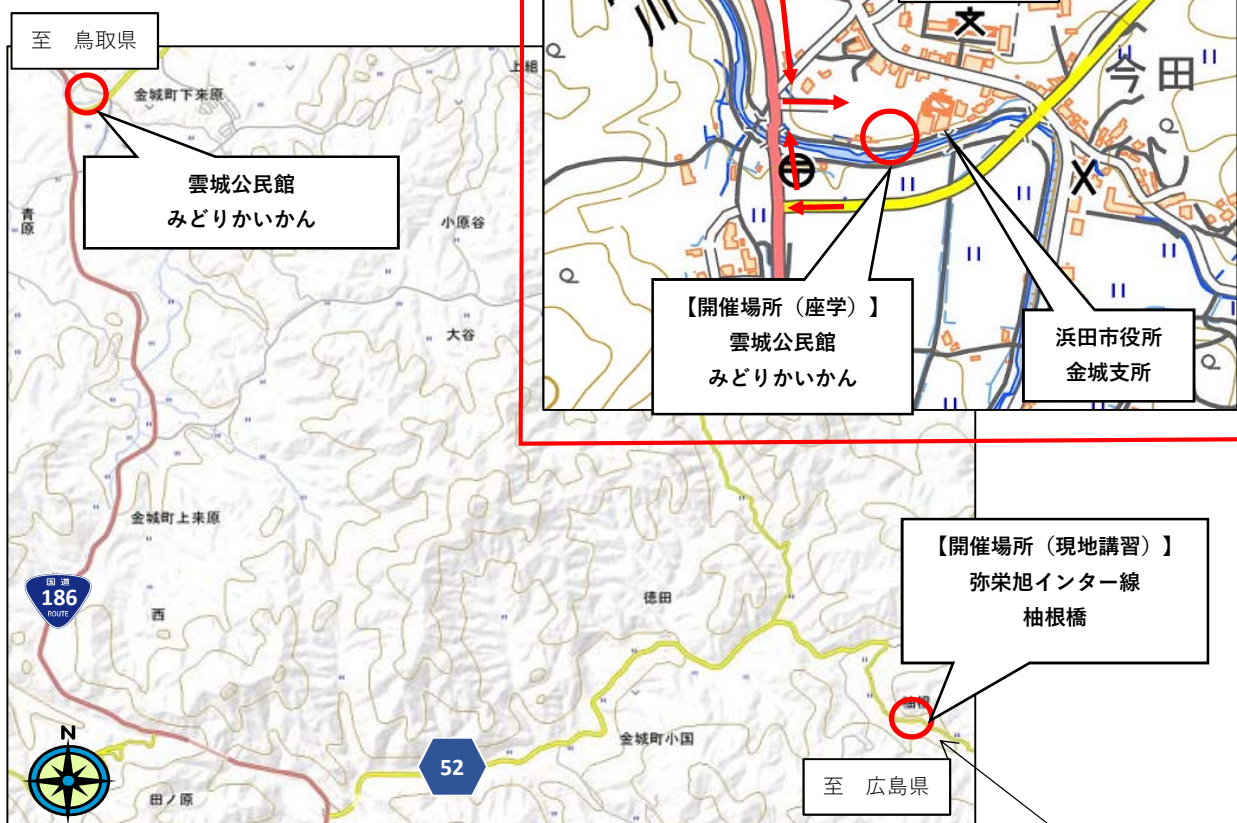
QRコード



【位置図（座学）】



【位置図（現地講習）】



出典：国土地理院「地理院地図（電子国土Web）」
加工：中国地方整備局



柚根橋

〈開催予定（講習会タイムスケジュール）〉

開催日：令和元年9月30日（月）

時間	種別	場所	内容（案）	説明
11:00～ 12:00	座学	雲城公民館 みどりかいかん	道路橋定期点検要領の改訂について	中国地方整備局 道路保全企画グループ
			自ら橋梁点検に向けた取り組みについて	中国地方整備局 中国技術事務所
昼休憩				
13:30～ 14:30	現地 講習	弥栄旭インター線 柚根橋	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定の条件を満足する溝橋 ・ 職員自らの橋梁点検実施について ・ 近接目視の代用技術について 	中国地方整備局
移 動				
15:00～ 16:00	意見交換	雲城公民館 みどりかいかん	意見交換	

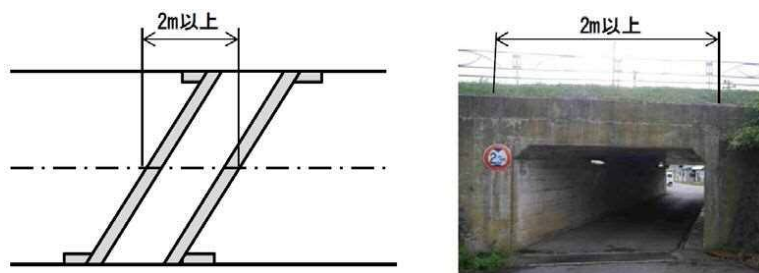
※各内容については変更となる場合がありますので予めご了承下さい。

溝橋（ボックスカルバート）

道路の下を横断する道路や水路等の空間を確保するために盛土あるいは地盤内に設けられる構造物で、橋長2m以上かつ土被り1m未満のボックスカルバートのことをいう。

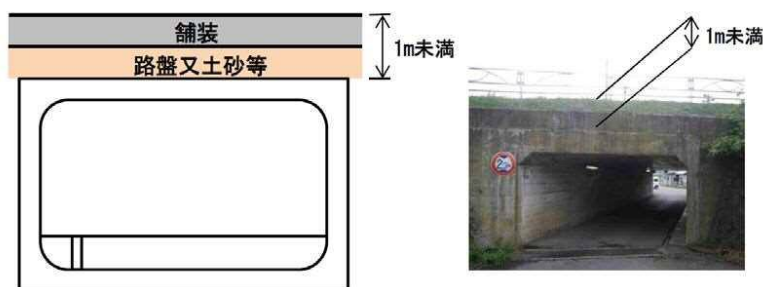
■橋長2m以上の考え方

・溝橋（カルバート）の橋長は、外寸2m以上とし、カルバート上部道路の道路軸方向（斜角考慮）の長さを計測した値とする。



■土被り1m未満の考え方

・溝橋（カルバート）の天端から、歩車道等の上面の厚さが1m未満のもの。
※土被り厚が測定的位置で異なる場合（車道部・歩道部等）は、最小値となる位置で判断するものとする。



※特定の条件を満足する溝橋

- 鉄筋コンクリートからなる剛体ボックス構造で、かつ、ボックス構造内に支承や継手がなく、かつ、全面が土に囲われているという構造の特性を有する
- 第三者がその内空に入る恐れがないとみなせる供用環境を有する



写真：特定の条件を満足する溝橋の定期点検に関する参考資料